



2021年～2022年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度 国際ロータリー会長
シェカール・メータ 氏

Shekhar Mehta

第4話

山崎シェリーカスク2013 シングルモルト



イギリスの「ジム・マレー ウィスキーバ
イブル2015」において世界一となった
一本です。この受賞を機にジャパニーズ
ウィスキーが注目を集め、国内流通量
の減少や価格高騰などが見られはじめ
ました。私は一滴たりとも味わったこと
がない為、「シェリーカスク」(シェリー酒
の樽で熟成したウィスキー)である前号
のペンリアックやマッカランなどを飲む
ことで味の想像だけをしております。

楽天市場価格 ¥1,280,000



2021～2022年度(第64期 鶴田年度)

7月第4例会プログラム

7月29日(第3060回) VOL. 4

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 新会員卓話「通称使用について」
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- ロータリーソング

- 会 長
- 四つのテスト
- 親睦活動委員会
- 古徳 尚子 会員
- S.A.A
- 出席委員会
- 会 長
- 我らの生業

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番
創 立 1958年2月14日(昭和33年)
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)
事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F)

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社
会長 鶴田 一郎 幹事 中島 賢一

TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

2021-22年度 第64期 事業計画発表

飯山 孝之 奉仕プロジェクト委員長

事業計画

4つの委員会との連携をもって、クラブ方針に掲げられている「ありがとうロータリー」「楽しもうロータリー」のもと奉仕活動の実践を推進して参ります。

委員長所見

ロータリークラブの2本柱とも言われております「奉仕と親睦」を目標に、特に奉仕活動を各委員会とも実践し地域の発展と、住民福祉の向上を願い邁進してまいります。



菊池 泰正 職業奉仕委員長

代読 大場 傅美 職業奉仕副委員長

事業計画

1. 職業奉仕月間に合わせ、講師を招いて卓話を企画する。
2. 例会時の「四つのテスト」の唱和と確認
3. 職場訪問を企画する。
4. 卓話お礼代他

委員長所見

コロナ禍の変化の激しい時代に、各自の職業を通じて地域社会人のために奉仕する。

例会に出席し、各自の職業を通じ会員相互に交流して職業奉仕の理念を生かす。

コロナウイルス感染症の為、職場訪問は難しいと思うので代替えに医療事業者の方々へ寄付を考える。



原田 博夫 社会奉仕委員長

事業計画

環境保全

2820地区全体で行う「茨城県海岸美化プロジェクト」の趣旨に賛同し、海岸清掃作業(2021年9月12日(日)実施予定)に参加する。

ロータリー財団地区補助金の活用

近年、サイクリストのベース(基地)として実績・知名度を上げている土浦市の計画・活動に賛同し、それを支援すべく、特徴のある自転車(電動アシスト型、および特機型<リカンベント>)2台を、財団地区補助金を加えて土浦市に寄贈する。併せて、りんりん道路の清掃作業も行う予定。

他にも、恒例の、霞ヶ浦マラソン大会助成金、道心園事業参加協力金、清掃活動等の費用、地元友好奉仕団体への拠出金などを予定している。

委員長所見

2020年初来のコロナ禍の中、家庭生活、地域社会、経済活動のいずれでも、旧来からのやり方の安易な



継続ではなく、新しい思考様式・生活スタイルが求められている。

ロータリーの社会奉仕活動でも、こうした新しい動向に前向きにチャレンジしていきたい。

鈴木 亮 青少年奉仕委員長

事業計画

1. 土浦RCの奉仕活動を通じ積極的に地域大学生、高校生との交流を図る。
2. 土浦ロータアクトクラブの活動を支援する。
3. SDGsをメインテーマにロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)など地区青少年事業への参加。

委員長所見

2820地区としても将来を見据えロータアクトクラブの会員増強・組織強化が課題となっております。

土浦RCとしては奉仕活動を通じ地域大学生、高校生などとの交流を図り土浦ロータアクトクラブの会員増強、活性化を支援したいと考えております。昨年に引き続きコロナ禍での活動になりますが、土浦RC第64期クラブ方針にある(ありがとうロータリー・楽しもうロータリー)を念頭に臨機応変に対応し出来る事を無理せず、しっかりと前に進めて行きたいと思っております。



廣瀬 正 国際奉仕委員長

事業計画

1. 台北陽明RCとの「友好」関係を継続する為、ZOOMで互いの例会へ参加し合い相互メイクアップを実現させたい。
2. 新型コロナウイルス感染が収束し台湾への出入国が可能になった場合、台北陽明RCとの姉妹クラブ再締結調印式を完結させたい。その際には積極的に参加者を募り訪台準備を進めたい。
3. コロナ禍における外国人留学生に対し、食糧支援・食事提供の機会を設け国際奉仕活動の一環として実施したい。

委員長所見

コロナ禍でも出来ること、ネットを利用して台北陽明RCとの更なる友好関係を構築し、未来における国際奉仕活動の土台を固める時期であります。又、外国人留学生の空腹を満たす事は、SDGsにおける健康と福祉・平和と公正に値し我々ロータリアンの奉仕活動となります。皆様よろしく願いいたします。



山本 和男 ロータリー財団委員長

事業計画

1. ロータリー財団月間での例会担当
2. クラブの寄付目標額、年次寄付130ドル、ポリオ30ドルとして会員1名160ドル。ベネファクター（恒久基金寄付1,000ドル）を1名以上達成。
3. 財団月間には、例会場入り口に寄付金コーナーを設置し、全会員に直接寄付をお願いする。
4. 地区補助金申請の支援協力。
5. ポリオ撲滅のために募金・PR活動をする。



委員長所見

国際ロータリー・地区目標の一つであるポリオ撲滅に会員の協力と自覚を促すための活動を行い、一日も早いポリオ撲滅に寄与したい。

廣瀬 昭雄米山記念奨学委員長

代読 廣瀬 正 米山記念奨学委員

事業計画

1. 奨学生が全会員と交流が深められるように努力する。
2. 米山月間には、全会員に事業の意義と理解を深めるため、例会を主管する。
3. 全会員に特別寄付をお願いする。
4. 寄付金の目標

普通寄付	5,000円 X 60人 = 300,000円
特別寄付	1人30,000円以上目標
個人寄付	1,500,000円
法人寄付	300,000円
クラブ寄付	300,000円
合計	2,400,000円

5. 奨学生

氏名：ゴン・インテインさん（継続）

国籍：中国

性別：女性

所属：茨城大学博士課程 農業環境工学

カウンセラー：廣瀬 正 君



委員長所見

ロータリー米山記念奨学会とは、日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学生に支給し支援する民間の団体です。従って全会員に事業への理解を促し、寄付金の目標を達成するように努力する。

藤田 雪絵 副会計

事業計画

予算執行を的確に行い、円滑なクラブ運営に貢献する。

委員長所見

承認された予算に基づき、運営資金・奉仕活動資金の執行について効率的かつ厳正に管理してまいります。



鈴木 敏之 SAA委員長

事業計画

土浦ロータリークラブの伝統と格式を保ち、和やかな中にも厳かで緊張感のある例会運営を推進します。

1. 会長、幹事をはじめとし、プログラム委員会、親睦活動委員会、出席委員会等と密な連携を心掛け、スムーズな例会運営を図る。
2. 例会中の私語や会場出入りについては極力自粛いただけるよう会員に協力を仰ぎ、必要と認められる場合には個別に注意喚起する。
3. ニコニコボックスが奉仕活動の財源であることを会員全員が認識し、積極的にニコニコを活用するよう努める。ニコニコボックスの目標額は250万円とする。
4. 例会の開始・終了時間の厳守はSAAの責務であることを委員会メンバー全員で共有し、緊張感をもって会場監督にあたる。
5. 卓席ごとに花を設置し、例会に気品を添える。
6. ミリオンダラーミール（8月、11月、2月、5月の4回設定する。）



委員長所見

ロータリークラブの出発点と帰結点は毎回の例会にあります。例会はクラブの鏡であることを認識し、土浦ロータリークラブが60年以上に渡り醸成してきた素晴らしい伝統を受け継ぎ、コロナ禍の中、感染対策にも留意した上で、更に格調高い運営を目指し委員会メンバーと協力して会場監督に努めます。

会員、来賓、ビジター全ての人に有意義な時間をお過ごしいただけるよう、細心の注意を払って例会を運営していきます。

ニコニコボックスを積極的に活用していただけるよう努めます。

私の好きなメロディ

第3例会 少年時代（井上陽水） 鈴木 敏之君



私の好きなメロディ

少年時代（井上陽水）

1990年9月21日(平成2年)

井上陽水のコンサートに行った時、その美声に酔いしれました。

鈴木 敏之

ここにBOX

7/15 計46,000円 累計272,000円

メイクアップ

- 7/17 RI2820地区社会奉仕・ロータリー財団合同研究会
佐藤(ぱ)、原田(ZOOM)、平島、山本(ZOOM)
- 7/18 RI2820地区青少年奉仕研究会 鈴木(亮)
- 7/22 RI2820国際奉仕研究会
廣瀬(正)、佐藤(ぱ)(ZOOM)、平島

出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
54名	21名	31名	2名	59.61

例会予告

- 8月5日 理事会(3)、会長挨拶、誕生日、
結婚記念祝、入会祝、「ロータリー友」紹介
- 8月12日【休会】お盆

《訂正》

7月第1例会週報Vol.1のここにBOXに名前の表記で間違いがございました。

15行目 ◎大倉君 正しくは ◎小倉君

お詫びして訂正致します。

7月第2例会週報Vol.2のここにBOXに記載漏れが有りましたのでここに記載いたします。

【誕生日】◎鈴木(亮)君 【結婚記念祝】◎鈴木(亮)君

お詫びして訂正致します。

「この指とまれ」事業、協賛御礼(完了報告)が届きました。

RI2820地区 2020-2021年度
「この指とまれ」協賛クラブ各位

WCSプロジェクト「この指とまれ」事業
ネパールの障がいを持つ子供たちへの支援への協賛御礼(完了報告)

平素より大変お世話になっております。日立RC国際奉仕委員長 中原 昭、下館RC国際奉仕委員長 葉 章二と申します。

この度は、日立RCと下館RCが共同提唱したWCSプロジェクト「この指とまれ」事業ネパールの貧しい子供たちへの就学支援事業にご協賛いただき、誠にありがとうございます。皆様のご好意により2020-2021年度は、当地区内より67万5千円の支援金を集める事が出来ました。過日、6月27日に実施国であるRI3292地区のカスタマングラップRCによって、障がいを持つ子ども達に対する学用品等の贈呈式がNAWB(ネパール視覚障がい者福祉協会)本部にて、実施されました。

2020-2021年度は、コロナ禍で多くの活動が制限されました。ネパール国内におきましても、度重なるロックダウン、それに伴う学校閉鎖などがありました。日本からロータリアンがネパールに赴いて、カスタマングラップRCのメンバーと共に、学校を訪問して支援物資を子ども達に直接手渡すという、例年行っていたスタイルを踏襲することは困難であると、カスタマングラップRCと協議の末、判断いたしました。ネパール側が、皆さまの思いのこもった協賛金を何とか有効活用できるように、代替案を提示してくれました。それは、NAWB(ネパール盲人福祉協会)を通じて、視覚障がい、難聴、身体障がい、ダウン症、脳性麻痺などの障がいを持った生徒のコロナ禍における学習支援を行うことでした。この代替案は、ロータリーのDEI声明(多様性・公平さ・開放性)にマッチした素晴らしい提案と理解し、支援を継続することを判断いたしました。

6月27日に実施された、現地での贈呈式にZoomで参加いたしました。代表の子ども達とご両親の喜んでる姿を拝見して深く感動いたしました。

私どもの活動にご理解ご協力いただいた皆さまがたのご厚意は、カタチとなって、ネパールの障がいを持つ子ども達にしっかりと届いております。日立・下館 両クラブ会員一同は深く感謝いたしております。

引き続き、新年度におきましても貴クラブをはじめ多くの方々のご期待に沿えるよう、ネパールと日本の良好な国際関係の発展に向けて邁進いたします所存でございます。

今後とも、どうか末永いお力添えを頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

2020-2021年度の活動報告書(カスタマングラップRCまとめ)を添付いたします。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

メールにて恐縮ではございますが、取り急ぎ贈呈式の完了報告をお伝えすると共に、改めてご協賛いただきましたお礼を申し上げます。

=====
署名 日立RC国際奉仕委員長 中原 昭
下館RC国際奉仕委員長 葉 章二
=====